

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信

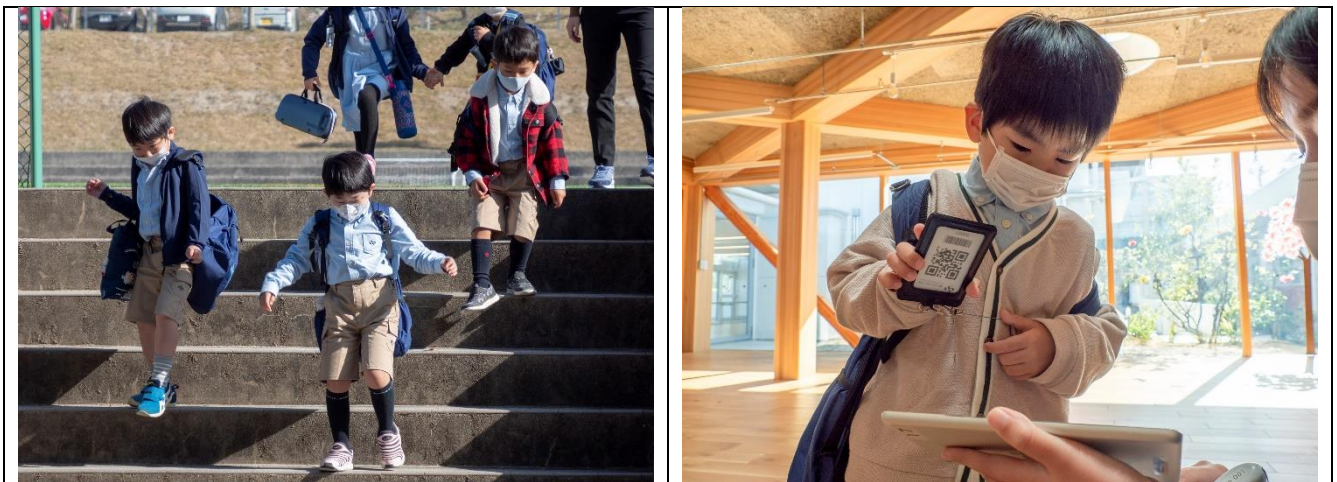


## たくさんさんの「はじめの一步」

入学式から明日で一週間となります。

学校で過ごしたのはわずかに5日間ですが、この間にも大きな成長の足跡がたくさん見られました。

写真ダイジェストで、いくつか振り返ります。



はじめての登校。

はじめての検温。

階段を下りる時は高さ確かめながら慎重にソロリソロリと。

QRコードを出す時も「本当にできるのかな？」と不思議そうな表情で。

一つ一つの姿に、新鮮な発見や驚きが見えました。

大人から見れば小さな一歩かもしれませんが、子どもたちからすればすべてが未体験。

紛れもなく大きな大きなはじめの一步です。

こうした一歩の集まりが、いずれ自信や安心へとつながっていきます。



各クラスで授業が少しずつ始まりました。  
手のあげ方。話の聞き方。発表の仕方。  
一つずつ教えては褒め、の繰り返しです。  
ちなみに、返事の仕方は「はい」の後に「っ」が入るようにと教えました。  
「はいっ！」という歯切れのいい返事が響いてきています。  
手のあげ方は「肘を伸ばして五本の指をくっつける」と教えました。  
少しずつ、美しい拳手が板につき始めています。





並び方の練習も始まりました。

基本は出席番号順の一行。

それから移動する時によく使う二列。

最初は並びだけでもたくさんの時間がかかりましたが、回数を重ねるごとにスムーズに、そして早く動けるようになってきました。

今のところ、目標のタイムとしては「20秒」が目安と言ったところでしょうか。

教室から出て廊下に並び終わるまでに、その時間で出来たとしたらスーパー一年生です。

チームとしての成長の指標として、みんなで目標に向かってチャレンジしたいと思います。



校内の探検も始まっています。

上の写真は保健室を訪れているところです。

田中先生が優しく使い方を教えてくださいました。

担任の先生方以外で、困った時に一番お世話になるのはきっと保健室の先生です。他の場所よりも、特に丁寧に使い方を教えてくださいました。



お待ちかねのスナックタイム。  
そして給食の時間。  
教室のあちこちで笑顔がこぼれました。  
食べることは、命をいただくことです。  
食べることは、生きることです。  
食の時間をいつか豊かな学びの機会に繋げて行きたいと思っています。



昼休みは芝のグラウンドで多くの子が駆け回っていました。

ボール遊びをしたり、友だちと談笑したり。  
これからたくさんの遊びが生まれたり流行ったりしていくのでしょう。  
教室に戻ってからは手洗いを忘れずに行うように声をかけています。



何を見ても、何をしても、新鮮な感動や発見が満載の一週間は、さぞかし刺激的だったことでしょう。

もちろん、刺激や変化の多さが期待や希望だけでなく、心配や不安につながってしまう事もあります。

大人でも、環境が大きく変化した時はそうなのですから、子どもたちもそうしたことがあって自然です。

それを見守る大人たちが「大丈夫だよ」「先生も小さい時そうだったからね」「お母さんもそういうことあったよ」と受け止めて一緒に乗り越えようとしてくれたならば、それはまた大切な学びの機会になるのだと思います。

期待や不安など、多くの感情が渦巻くこの多感な時期を、どっしりと受け止めて応援できるように努めていきたいと思います。